

エアネットサービスシステム

空調設備メンテナンスシステム導入のご提案

空調をベストコンディションに保ち、省エネ化・機器の長寿命化を実現します。

空調機の保守をおすすめします!

保守を行うメリット

ムダな出費を抑制

突然の故障で、予定外の修理費用
捻出に悩まされるリスクを低減。
計画的な予算が立てられます。

機器の高効率運転を維持

定期的な調整によって、快適な運転
性能を維持します。

機器の長寿命化

きめ細かい保守で機器にストレスを
加えず、経年劣化を抑えて長寿命化
を実現します。

さらにダイキンに保守をおまかせいただくと・・・

契約先の空調設備に精通しており、安心・効率的です。

継続して専任のサービスエンジニアが担当するため、現地の設置状況・修理履歴等を把握、管理ができます。

点検には専門的な知識・技術が必要であり、メーカー保守なら確かな技術力で安心。

ビル用マルチエアコンなどの業務用空調機は構造・制御が複雑であり運転状態確認には専門的な知識が必要となります。
安心して御使用して頂くには経験豊富で機械内部に精通したメーカーによる点検が安心です。

万が一のトラブル時も、スピーディな対応で安心です。

機器を安心してご使用頂けるよう万全の体制にて保守点検・管理を行ないますが、万が一突発故障や温調不良が
発生した場合でも早急な対応で安心です。

メンテナンス体制でも安心。

保守先様専用窓口を設置、24時間365日対応の保守先様フリーダイヤルをご案内します。

空調の基本は「快適さ」 もしも故障したら？

事務所・オフィス

暑い、寒いなど従業員の
モチベーション、
体調に
影響します。



病院・医院

診察室や施術室、待合室など
患者さんの滞在場所の
空気環境に影響を
及ぼします。



飲食店・店舗

お客様がお求めの「快適さ」
「過ごしやすさ」に
影響を及ぼします。



学習塾・教室

勉強に集中したいという
生徒さんの集中力に
影響を及ぼします。



保守メニューについて

エアネットサービス

保守契約あり(遠隔監視)

予知保全

- ・24時間オンライン監視
- ・現地点検(室外機)

保守先専用フリーダイヤルで優先対応

発報後2時間以内対応

未保守(スポット対応)

保守契約あり(遠隔監視なし)

保守形態

事後保全

- ・故障ごとの訪問修理

予防保全

- ・現地点検

サービス受付体制

ダイキンコンタクトセンターによる一般受付

保守先専用フリーダイヤルで優先対応

出動体制※

受付後、翌日以降で順次対応
★対応は営業時間内になります(土曜含む)

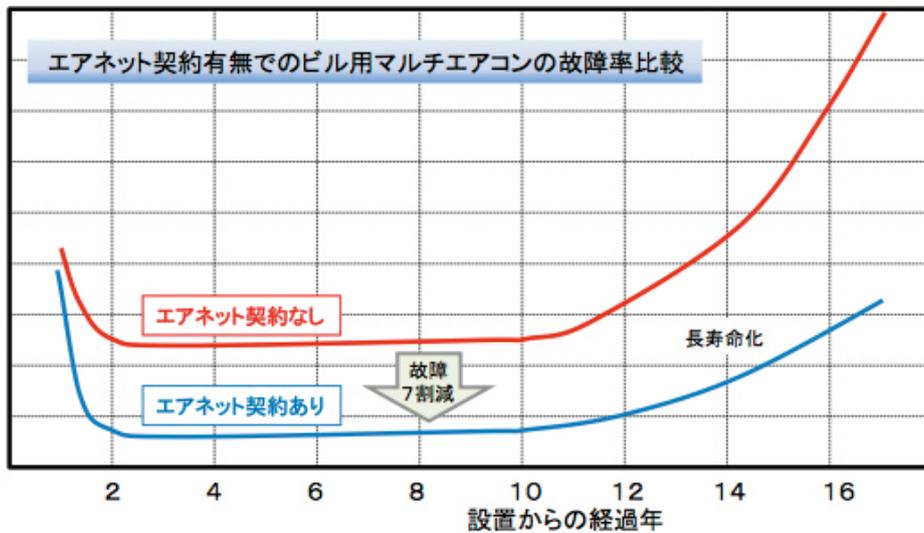
AM受付→当日 PM受付→翌日
★対応は営業時間内になります(土曜含む)

※一部、地域および機種においては対応が困難な場合がありますので、詳細はお問い合わせください。



エアネットをご契約いただくと・・・

- 故障予知機能により機器の異常停止に至る前に対応することで故障リスクが低減
- 定期的なメンテナンスやオーバーホールを行うことで空調機の長寿命化が可能



*エアネット契約先の故障率は監視対象ビル用マルチ室外機の2015年度修理実績から算出
*エアネット契約なし物件の故障率はビル用マルチの未保守先の2015年度修理件数および稼働台数より試算
*エアネット契約先の故障率は弊社が推奨する定期的なメンテナンスおよびオーバーホールを実施した物件を含みます

対象空調機

パッケージエアコン

ビル用マルチエアコン EHP



ビル用マルチエアコン GHP



店舗・オフィスイアコン



設備用エアコン



電算機室用エアコン

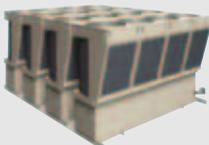


セントラル

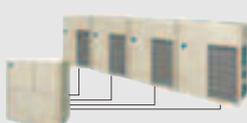
チリングユニット



HEXAGON



JIZAI



MEGA-Q



冷凍・冷蔵設備

中低温用エアコン

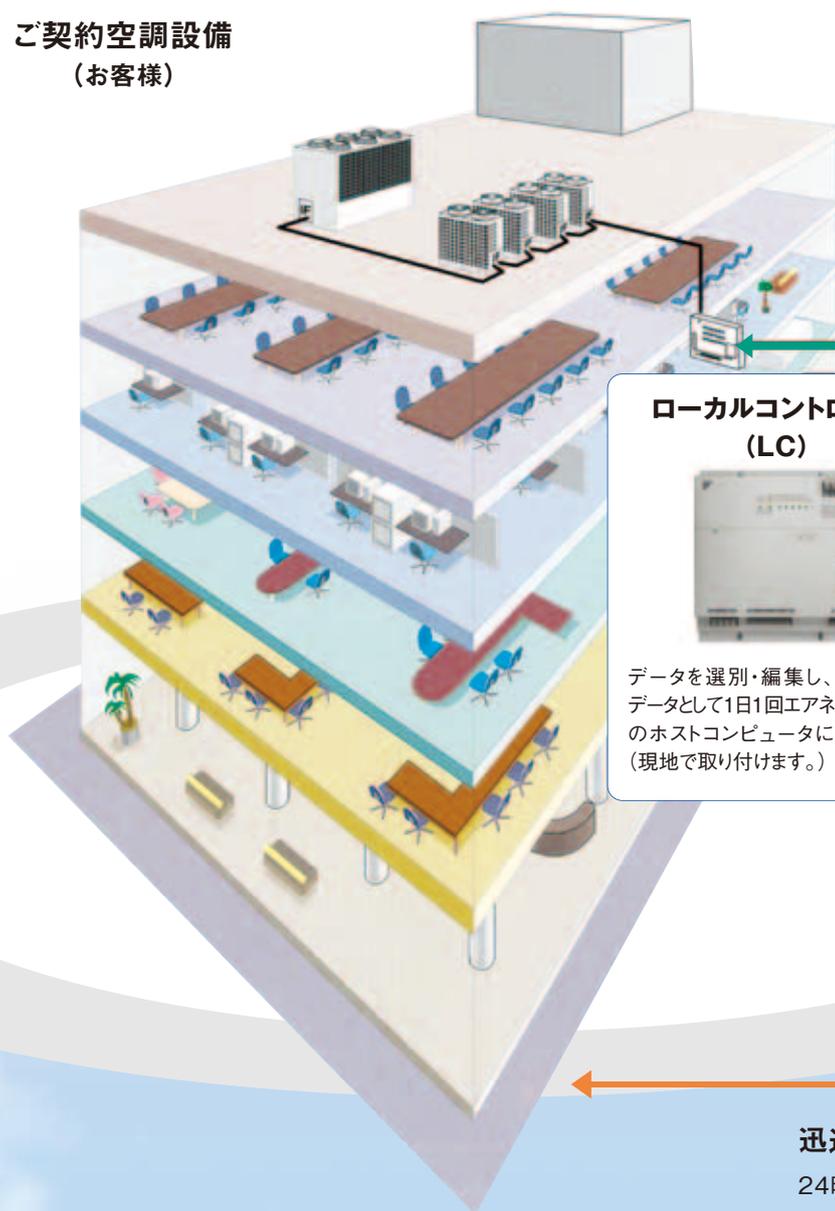


IoT技術を駆使し、24時間365日、空調機を遠隔監視。

先進の故障予知技術でトラブルを未然に防止して、安心をお届けします。

エアネットは業界に先駆けて1993年にサービスを開始しました。空調システムとエアネットコントロールセンターをネットワーク接続して、運転状態を24時間365日遠隔監視。長年の技術の蓄積で進化し続けるダイキン独自の「オンライン診断システム」による故障の未然防止だけでなく、省エネルギー化、機器の長寿命化を可能にします。しかも、万一の異常発生時にはサービスエンジニアが2時間以内※に対処する体制を整えた画期的なメンテナンスシステムです。

ご契約空調設備 (お客様)



ローカルコントローラ (LC)



データを選別・編集し、定時発報データとして1日1回エアネットセンターのホストコンピュータに送ります。(現地で取り付けます。)



迅速な対応

24時間365日体制でエンジニアが待機。万一の異常時には2時間以内※に駆けつけて対処します。さらに、エアネットコントロールセンターでは停止前のデータを分析し、異常箇所を推測、復旧時間の短縮を図ります。

※一部、2時間以内の到着体制が完備されていない地域、および2時間以内での対応ができない場合がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

標準機能 保守管理・省エネ改善サポート

運転状況を常に監視し、適切な保守提案と故障予知を実現

常時監視による故障の事前予知や、万一の故障時への緊急対応

エアネットサービス

ムダな運転をしている空調機を特定してお知らせ

省エネ 非効率運転防止機能 P8

空調機の初期性能と現状の乖離を解りやすく解説

省エネ コミッショニング(性能検証)サポート機能 P8

毎日の運転・気象条件に応じた最適な省エネ運転を遠隔制御

省エネ 省エネチューニングサービス P9

空調機の設置と同期契約で10年間の修理費が無償

コストダウン エアネットコンカレント P11

オプション お客様のニーズに合わせたオプション選択が可能です。

エアネットサービスに、
デマンド・省エネ制御をプラス

修理費無償期間を
13年に延長

エアネットECO P11

エアネットコンカレント13 P11

法令遵守のための点検サービス

空調機の最適運転を維持

法規制に対応したパッケージ
エアコンの点検清掃の実施

「フロン排出抑制法」施行により
管理者対象の点検が義務化

ビル衛生管理法対応点検 P13

フロン排出抑制法対応点検 P14

修理費無償対応サービス

オーバーホールプラス
5年間の修理費無償対応

空調機購入後7~8年経過の
お客様におすすめ

リフレッシュパック P12

保守のご契約をされている
お客様におすすめ

リフレッシュパック5

リフレッシュパック5B



遠隔監視センター
ダイキンエアネットコントロールセンター



ダイキンの遠隔監視技術

空調機運転データの計測

データの蓄積

専門家による分析

非効率運転防止

コミッショニング(性能検証)
サポート

省エネチューニング
サービス

故障予知の発報

異常発報

出動指示

省エネ
管理

保守
管理

気象予報
全国約
850ポイント

サービスステーション



故障予知+緊急対応+データに基づく提案で、快適環境の維持と経費

エアネットサービスシステムは、機器の劣化や異常発生を早期に察知するため、24時間365日、空調機を遠隔監視。その大量のデータを分析して行なう故障予知により小さな機能部品(実は重要部品)の不調を早期に検知し対応することによって、さらに高価な大型部品の交換を伴う重故障を低減します。さらに万一の故障の際には、2時間以内にエンジニアが緊急出動するとともに、エアネットコントロールセンターが原因究明をバックアップし、迅速な対処を行ないます。また、平時でも予防保全や運用改善のためのご提案を、機器設置からの年数によるだけでなく遠隔監視で得られた実際の機器稼働データに基づき適切に行います。

エアネットサービスシステムは、
大きな安心・常に快適を
お約束いたします。

空調機をベストコンディション
に保つ

故障を未然に防止する

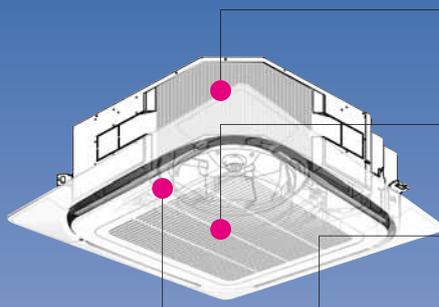
万一の故障時は緊急出動で
迅速に対処する

予知項目 ③ 送風機の異常

予知項目 ⑦ センサーの劣化

予知項目 ⑥ 配管接続部の冷媒漏れ

■室内機故障予知項目の一例

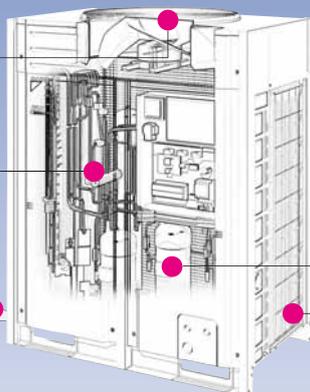


予知項目 ① 熱交換器の汚れ

予知項目 ② エアフィルターの汚れ

予知項目 ⑦ センサーの劣化

■室外機故障予知項目の一例



予知項目 ④ 圧縮機の異常

予知項目 ⑤ 熱交換器の汚れ

- ③ ④ 機能部品劣化 → 異常停止の回避、効率の良い保全整備が可能
- ① ② ⑤ 汚れ検出 → ランニングコスト増加防止、機器能力の維持
- ⑥ 冷媒漏洩検出 → 環境保護、機器性能維持、機能部品保護
- ⑦ センサー劣化 → 快適運転の維持、非効率運転の回避
重要機能部品の保護(重故障の回避)

非効率運転、保全整備の早期検出により快適性の維持LCCの低減を図ります。

※予知項目は代表例です。

の低減化に貢献します。

エアネット対象空調設備

区分		リアルタイムデータ	ビル用マルチエアコン (EHP)	ビル用マルチエアコン (GHP)	店舗・オフィスエアコン	設備用エアコン	電算機室用エアコン	チリングユニット	HEXAGON	JIZAI	MEGA-Q	中低温用エアコン		
代表的なオンライン診断チェックポイント	センサー	高圧圧力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		低圧圧力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		外気or室内吸込温度*1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		熱交換温度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		吐出管温度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		吸入管温度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		冷却水温度*2				●	●	●						
		冷温水温度							●	●	●	●		
		エンジン冷却水温度		●										
		エンジンルーム温度		●										
		エンジン排気温度		●										
		室内機データ	●	●	●	●	●							●
		機能部品	圧縮機	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			送風機	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			インバータ周波数	●		●	●	●					●	●
インバータ電流	●			●	●	●		●	●	●	●	●		
四路切替弁*3	●		●	●			●	●	●	●	●	●		
電子膨張弁開度	●					●	●	●	●	●	●	●		
各種運転制御弁	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●		
エンジン回転数			●											
エンジン運転信号			●											
エンジン運転時間			●											
各種ポンプ								●	●					
圧縮機運転ロード								●						
運転モード	冷房/暖房		●	●	●	●		●	●	●	●		●	
	除霜運転		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	
	運転制御信号		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	運転保護制御信号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
異常監視ポイント	本体	異常コード監視	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		異常一括監視											●※4	
	機器以外	室内温度異常	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
		漏水異常	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
		漏電異常	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
		二次側、周辺機器	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	

● は標準仕様を示します。 ▲ はオプション監視項目を示します。
 ※1：機種により異なります ※2：冷水機のみ ※3：冷暖房兼用機のみ ※4：ショーケースの監視
 データの種類は機種型式により異なる場合があります。詳しくは弊社担当窓口までお問い合わせください。予告なしに監視項目は変更する場合があります。

故障予知による省エネ性アップの事例

機器各部の汚れなどによる
過大負荷を防止し
省エネ性をアップ

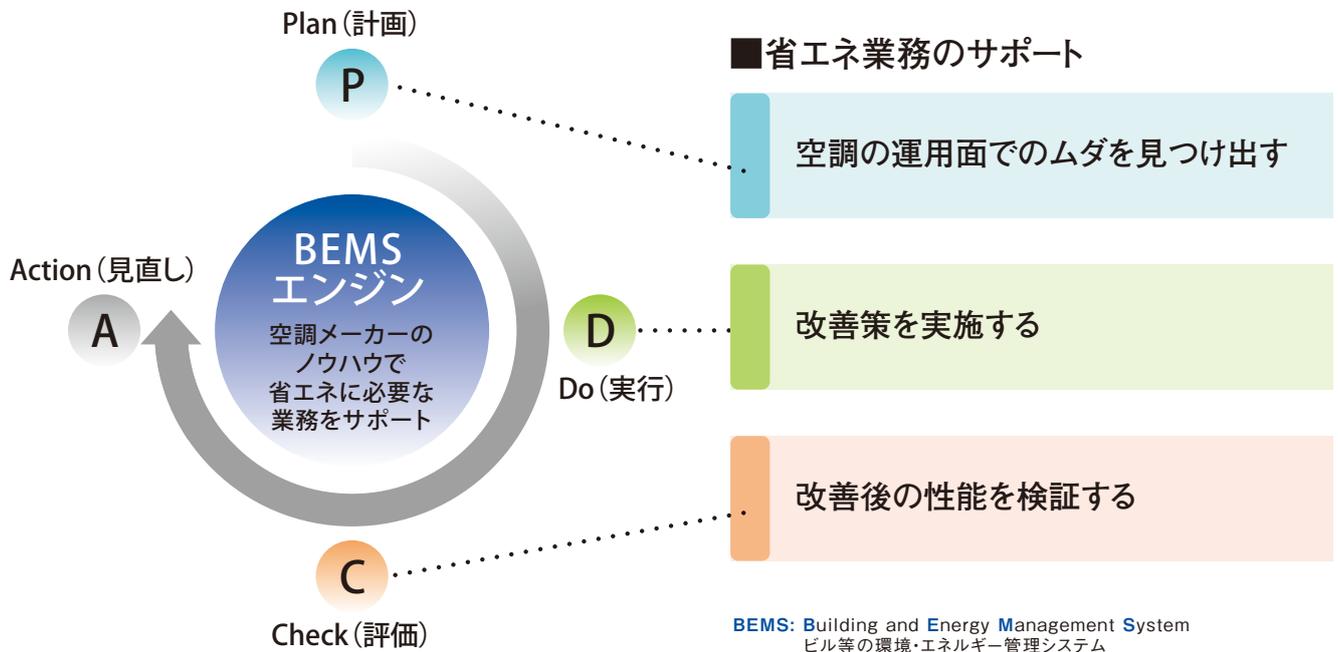
外気温度 (°C) / 消費電力量 (kWh)

日付: 6/28, 7/8, 7/16, 7/24, 8/1, 8/9, 8/19, 8/27, 9/6

ビル用マルチ16馬力の場合の例

空調運用の改善でエネルギー消費効率の良い最新エアコンの更なる省

法規制への対応、コストの削減を目的に多くの事業所において、既に省エネルギー対策が実施されています。これまで、お客様の声として「省エネはしたいけど、どこをどうやって改善すれば良いのか分からない」、「対策をしたけど、省エネ効果が分かりにくい」などがありました。エアネットサービスは省エネ改善に有効なPDCAサイクルのPlan（計画）、Do（実行）、Check（評価）をサポート。運用面からの改善により、エネルギー消費効率の良い最新エアコンの更なる省エネルギー化を図ります。



運転状況把握～グラフ表示※

お部屋ごとの運転データをWeb画面でグラフ表示、改善ポイントを“見える化”できます。

3種類の視点から、空調機をリストアップします。

運転時間

サーモON時間

設定温度平均

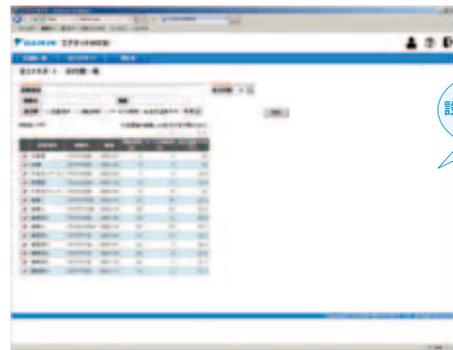
使い方

Step1 対象の室内機をリスト化
例えば設定温度の低い順(夏季)に並び替え

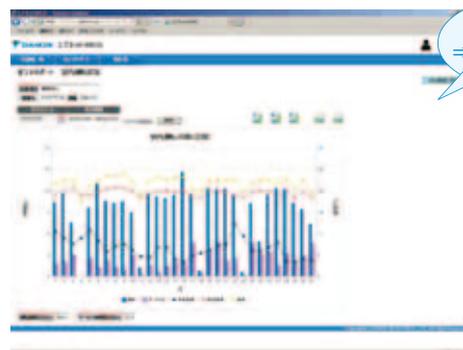
Step2 設定温度の低い室内機を選択し
運転データを確認
室温から冷やしすぎと判断

Step3 冷やしすぎ防止策を計画

効果的な省エネ計画の立案をサポートします。



運転の時間や設定温度などの条件で並び替えが可能



室温は27℃前後⇒暖ためすぎを確認

※運転状況把握～グラフ表示、非効率運転防止機能およびコミッションングサポート機能の対象機種は当社のVe-upIIIシリーズ以降に発売されたビル用マルチエアコンです。詳細はお問い合わせください。表示画面は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

注) 以下、環境にてご利用いただけます。また、古いバージョンのブラウザやモバイル環境などでは、正しく動作しないことがあります。 OS : Windows7/ Windows10、Webブラウザ : Internet Explorer 11

エネルギー化をサポートします。

Plan

非効率運転防止機能※

ダイキンが4つの視点で、空調機のムダな使い方や機能劣化を見つけ出してお知らせします。

Check

1 電力多消費 《冷やしすぎ、暖めすぎの防止》

空調の設定温度が平均値よりも低すぎる(夏季)空調機を抽出

改善例 「設定温度自動復帰」を設定するなど、効率的な省エネが行えます。

Check

2 長時間運転 《空調の消し忘れ防止》

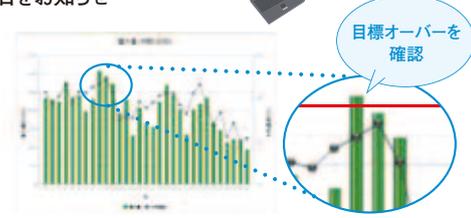
運転時間が一定値よりも長い、又は長時間運転している空調機を抽出

改善例 「消し忘れ防止タイマー」を設定するなど、ムダな運転を削減できます。

使い方

Step 1

目標値をオーバーしている日をお知らせ



Step 2

当日の消費電力を確認



Step 3

消し忘れ防止策を計画

Do

運用面のムダに合わせて改善策をご提示します。さらに、ダイキンがお客様に代わって省エネ制御を提供する「省エネチューニングサービス」もご用意しています。

Check

コミショニング(性能検証)サポート機能※

お客様の空調機の運転状況・データをWebからご提供します。実際に使用している空調機の性能評価、機器の劣化や汚れ度合い、さらに運用改善の必要性を早期に確認できます。

Check

1 空調機性能

Check

2 圧縮機劣化

Check

3 ファンモーター劣化

Check

4 室外機熱交換器の状態

Check

5 電力多消費

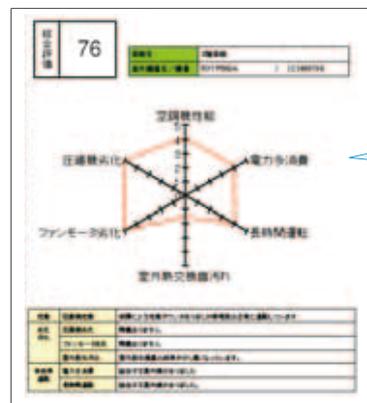
Check

6 長時間運転

使い方 空調機の劣化はエネルギーロスや故障につながります。

コミショニングレポートの結果を基に計画的な予防保全を立案

■空調機コミショニングレポート



「熱交換器汚れ」を確認

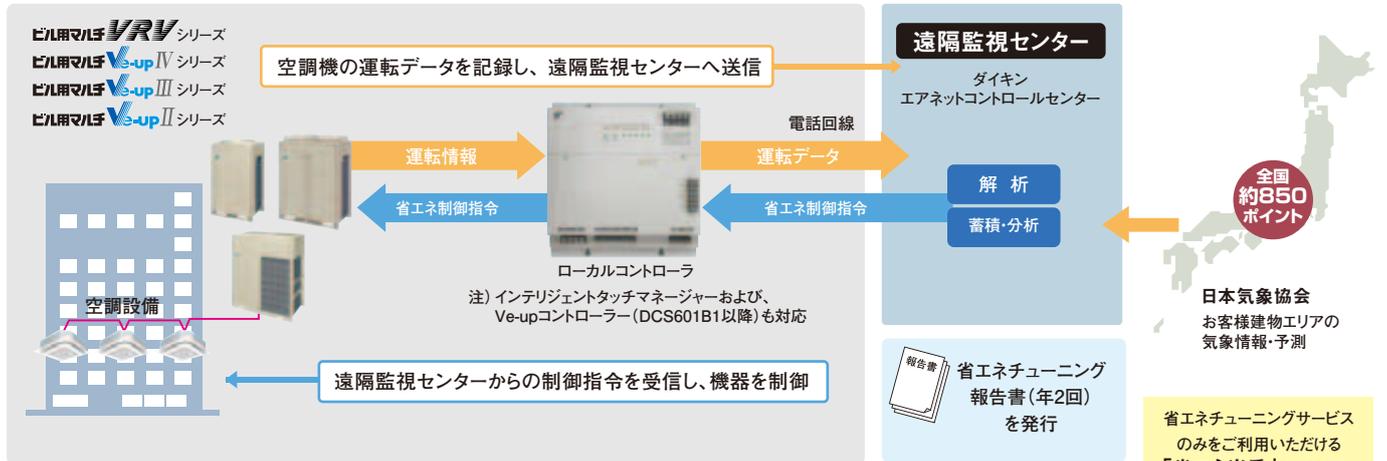
予防保全を立案

レーダーチャートの数値の目安：判定4~5（特に問題はありせん） 判定3~4（運転に支障はありません） 判定2~3（今後の運転に注意が必要です） 判定2未満（対応が必要と考えられます）
総合評価の点数は各項目の合計を100点満点換算で計算

快適性を損なうことなく遠隔から空調機を省エネ自動制御します。

京都議定書の発効に伴う環境対応への更なる変化や、経費削減を図った様々な省エネルギー策にお悩みではありませんか。ダイキンでは空調機の省エネルギー化を推進させるとともに、お客様ごとに異なる設置条件や変化する空調負荷、気象条件に応じて、お客様ごとに機器設定を自動更新(チューニング)、最も効率的な設定に自動制御する遠隔サービスです。

■省エネチューニングサービスシステム図



ご注意 対象機種
 当社のビル用マルチVRVシリーズ(VRV A、VRV X、VRV Q、VRV HQ、VRV R、VRV W、VRV i) Ve-upⅣシリーズ(Ve-upⅣ、Ve-upⅣR、Ve-upⅣQ)、
 Ve-upⅢシリーズ(Ve-upⅢ、Ve-upⅣQ、Ve-upⅢR、Ve-upⅢW、ホッとエコビルマル)およびVe-upⅡシリーズ(Ve-upⅡ、Ve-upⅡR)

下記の3つの制御を組み合わせて省エネを実現します。

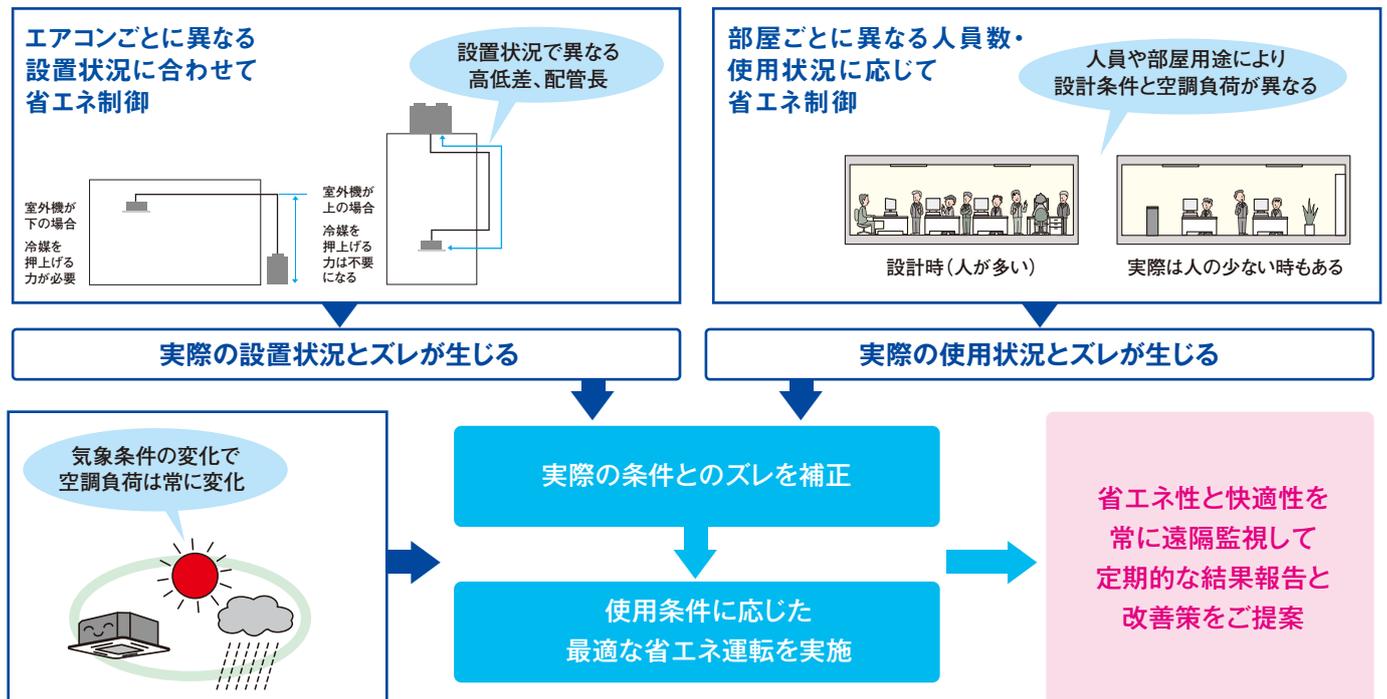
■制御内容

冷媒温度制御	従量料金削減	能力セーブ制御	従量料金削減	ピーク電力低減制御	基本料金削減
人員や用途などの内部発熱負荷や機器設置状況などの違いを補正		無駄な運転を判定し、自動的に能力セーブ運転を実施		消費電力を抑え、設定範囲内で運転を行うよう自動制御	

制御レベルは業務や用途に合わせて3つのコースから選択が可能です。[①標準 ②快適性優先 ③省エネ優先]

注) 全自動省エネ冷媒制御を標準搭載しているVRVシリーズ以降のビル用マルチエアコンは、省エネチューニングサービスでは冷媒温度制御は行いません。

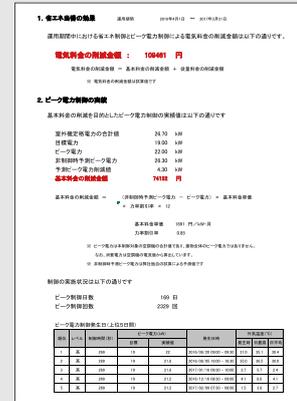
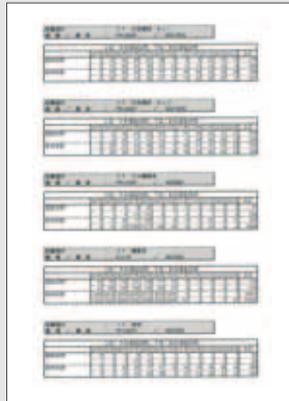
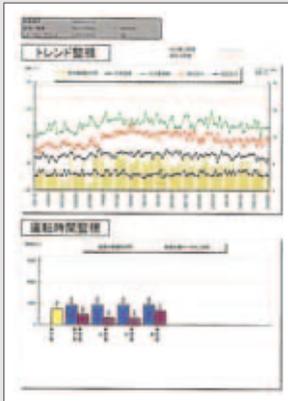
■省エネ効果を高める仕組み



定期的な機器状況の報告とタイムリーな提案を行います。

各種報告書 事例

エアネットコントロールセンターが空調機の情報を一元管理。
蓄積したデータをもとに、各種報告書をお届けします。



オンライン診断報告書

「トレンド監視」では、定期発報データをグラフ化。日々の運転状態や異常発報前後の状況が把握できます。「運転時間監視」では、室内機1台ごとに空調負荷を表示。これを分析して、部屋ごとの最適な温度設定や、時間帯によるON/OFF設定など、ムダを排除して快適性を高めるご提案をいたします。

年次報告書

毎年1回、年次報告書を作成してお届けします。その際、蓄積したデータをもとに解析を行い保全提案いたします。

省エネチューニング報告書^{※1}

運転状態を常に遠隔監視し、その蓄積データより年2回、省エネチューニングの効果実績とともに、さらなる省エネ改善のご提案をいたします。



オーバーホール提案書 (適時)^{※2}

予防保全は概ね機器の稼働開始から7~8年程度での実施が目安とされています。しかしながら運転状況は機器によって異なるもの。エアネットなら1台1台の運転データを把握しているので、適切なタイミングで必要なものだけ予防保全のご提案が可能です。

運用改善提案書 (適時)^{※3}

月別の空調電力消費量と気温の推移などをグラフで見える化。また、夜間の消し忘れや冷やし過ぎ・暖め過ぎなどの時間が多い機器をランキング形式で示すなどにより、省エネにつながるようお客様の運用改善をサポートします。

※1 省エネチューニングサービス提供機種
 ※2 ビル用マルチエアコン
 ※3 Ve-upシリーズ以降のビル用マルチエアコン

さらなる省エネ、省管理に向けた標準機能とオプションのご案内

合計50馬力以上のシステムなら
ダンゼンおトク!

標準機能

エアネットコンカレント

エアコンの新設・更新時にご利用いただける、“10年間修理費無償”の保守管理システムです。

エアネットサービスとダイキンエアコンとの同期契約でおトク。

10年間修理費無償

2大特長

- 10年間の修理費が無償!
 - 突発的な費用が発生しません。
 - 保守費用が平準化され、予算化が簡単になります。
 - サービス料金は通常のエアネットと同様。
- 初年度はオンライン監視／診断も無料
 - エアコンとの同期契約ならではの特典。
 - 導入初年度の発生費用を抑えられます。

対象機種

ビル用マルチ

スカイエア

空冷/水冷パッケージ(全密閉型圧縮機搭載機種)

条件

- 一般空調用として使用される上記対象機に適用します。
- 試運転完了までのご契約に限り。詳しくは弊社までお問い合わせください。
- 圧縮機の運転時間が24,000Hr、または10年間のどちらか短い方とします。但し、契約期間終了後は、料金を改定のうえ、31,000Hrまたは13年間のどちらか短い方まで延長が可能です。

ご注意

- 以下の作業については、修理費が有償になります。
- フィルターなどの消耗品交換、フィルター清掃及び機器の洗浄費
 - 熱交換器の洗浄など、保全提案するも改善できない事項に起因する修復作業
 - 天災地変、火災、労働争議などに起因する事故の修復作業
 - 室内、室外機間の連絡冷媒配管の修復作業(冷媒漏れの修理作業を含む)
- 以下の場合、契約対象外となります。
- 改装品(エネカットなど)を取り付けた履歴のある機器
 - 塩害地域に設置した機器(目安:室外機から海までの距離が1km以内)

更におトクな修理費無償メニューをご用意

オプション

エアネットコンカレント13^{※1}

エアネットコンカレントの修理費無償期間を13年間^{※2}に延長できます。

最長13年間の修理・保守費を低減し、設備管理費の平準化をサポート

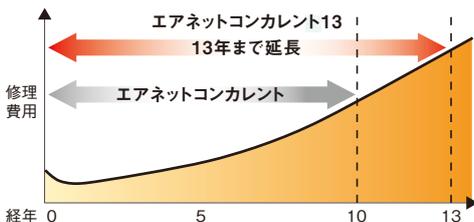
ライフサイクルコストの低減と設備管理費の平準化をお考えのあなたに

ご予算に応じたメニュー

- 標準:10年間修理費無償^{※3}
- オプション:13年間修理費無償

- ※1 条件、注意事項については、エアネットコンカレントと同様です。
- ※2 圧縮機の運転時間が31,000Hr、または13年間のどちらか短い方とします。
- ※3 11年目に3年間延長するメニューも用意しています。

●修理費用の時間的変化(イメージ)



オプション

エアネットECO

エアネットサービスに、デマンド制御・省エネ制御をミックスして、事務所、病院・老健施設など運転時間が比較的に長いユーザー様の、ランニングコスト軽減に貢献します。

ダイキン独自のデマンド制御

独自の遠隔監視・制御技術でデマンド制御を行い、快適さを維持しながら電力消費を的確に抑制します。

■多様な方式を組み合わせるハイブリッドなデマンド制御

A 電力制御手段

- 室外機能力制御
- 室内機の設定温度シフト
- 室内機のサーモOFF

B 制御方式

- 優先順位制御(制御を行う順番を固定)

C 制御レベル

- 制御レベルを8段階で設定可能
 - 室外機能力制御
 - 室内機台数制御
 - 室内機設定温度シフトの3種類の組合せ

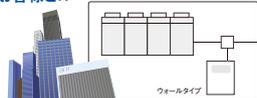
- 不快感を最小限に抑えたデマンド制御が可能
- デマンド制御時の空調機への余分なストレスを抑制
- 条件に合った適切なデマンド制御が可能

ダイキン独自の省エネ制御

全国約850ポイントの気象情報に基づき、該当地域の外気温湿度予測に最適な省エネ設定を自動選択し、遠隔操作で制御します。これによって、地域ごとの日々の予測に基づいたきめ細かい制御が可能です。

※事前設定による制御では、外気温湿度の予想外の変化によって、室内温熱環境の極端な悪化を招く可能性があります。

■お客様ビル



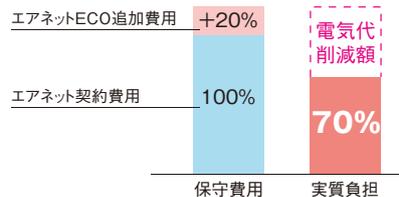
お客様ビルの空調機運用データ
・消費電力量
・空調機運転状態
・外気温、湿度/室内吸込温度

■遠隔監視センター(ダイキンエアネットコントロールセンター)



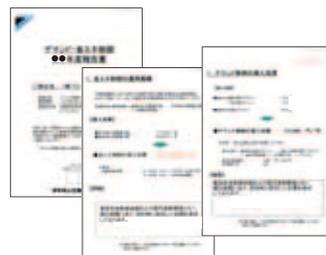
エアネットECOサービス
・最注目電力量
・デマンド制御仕様検討～調整
・結果の評価～報告
・局地気象予測データも活用した省エネ

■エアネットECOによる電気代削減効果



※空調機:150馬力、事務所用途で、当社ビル用マルチエアコンの場合の試算値

エアネットECO(デマンド・省エネ制御)報告書



デマンド制御と省エネ制御の効果による電気料金(基本料金+従量料金)の削減金額をご提示。またデマンド制御の総実施時間と内訳をご提示することで、快適性がほとんど損なわれていないことがご確認いただけます。

空調機購入後7～8年経過のお客さまに更新までの省エネ、快適と安心を提供します。

エアコンに活力

リフレッシュパック5

ビル用マルチエアコン/店舗・オフィス用エアコンスカイエア/設備用エアコン用

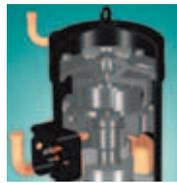
省エネ性・快適性を維持して、経済的な運転を持続させるためにバリューアップ(オーバーホール)をおすすめします。

圧縮機や電装品をバリューアップ。
空調機の機能をリフレッシュさせます。

常に最新の知識・技術で確実にメンテナンス

冷媒回路の保全整備

室外機熱交換器が汚れたままで高負荷、高温運転を継続すると運転効率が低下し無駄なエネルギーを消費することになります。また、高負荷運転による磨耗分や劣化物が冷媒回路の他の部品に悪影響を及ぼすこととなります。



圧縮機の断面

対象部品	圧縮機、電子膨脹弁、冷媒系統、保護装置、熱交換器ほか
点検時期	冷房シーズン前
保全時期とポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●使用時間・2万時間(または使用8年程度経過)を目処に保全提案を行っています。 ●多台数の場合、1系統を分解調査を実施し、最適な機器全体の保全計画立案も行っていきます。

電気・電子部品の保全整備

空調機は、熱交換器、送風機などで構成されています。送風機は冷暖房期間中はもとより、中間期でも外気取り入れや換気のために、ほとんど年間を通じて運転されています。ご使用期間が長くなると部品の劣化が始まり磨耗故障が発生します。



電装品



室外ファン

対象部品	電装品、コンデンサ、圧力・温度センサー、SW電源ほか
点検時期	冷房シーズン前
保全時期とポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●特に、制御部品はマグネットスイッチと同時に交換をお奨めしています。 ●センサー類は3～5年を目処に点検修理をお奨めします。センサーの誤作動は「無用な運転による消費電力の増加」や「高負荷運転で故障停止」に繋がる恐れもありますので早めの交換をお奨めします。

リフレッシュパック5に追加されるプラン

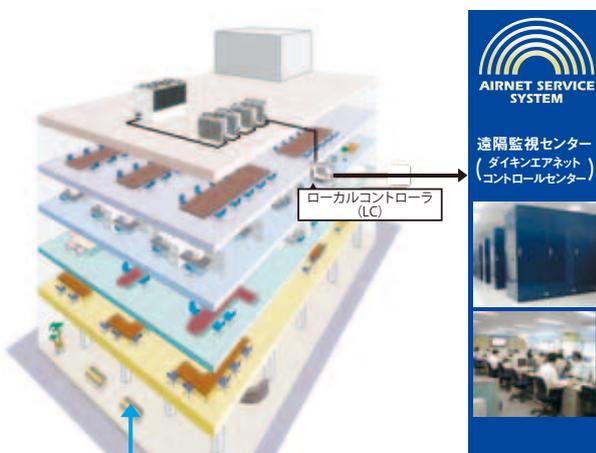


オーナー様に安心感と経済性

エアネットコンカレント5

空調機の遠隔監視でトラブルを未然に防止。エアネットサービスシステム

24時間365日空調機を監視して、つねに最高の運転効率を維持。省エネ・安心・快適をお届けします。



異常発生後
サービスエンジニアが到着

さらに

エアネットコンカレント5ならではの
保守管理費の低減

5年間の修理費が無償*

※圧縮機の運転時間が12,000Hr、または5年間のどちらか短い方とします。但し、上記対象期間は、試運転後13年間を最長とします。
※消耗品交換、軸受交換、油注入作業および清掃及び機器の洗浄作業は保証対象に含みません。
※一般空調用として使用される対象機種シリーズに限定とします。
※その他、条件・注意事項については、エアネットコンカレントと同様です。

修理費3年保証プランも
別途ご用意しております。

リフレッシュパック **3**

万一の故障時には、2時間以内※にエンジニアが対処します。

24時間365日体制でエンジニアが待機。万一の異常時には2時間以内※に駆けつけて対処します。さらに、エアネットコントロールセンターでは停止前のデータを分析し、異常箇所を推測、復旧時間の短縮を図ります。

※一部、2時間以内の到着体制が完備されていない地域、および2時間以内での対応ができない場合がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

保守を契約されている
お客様におすすめの

リフレッシュパック **5B**

もご用意しております。

ビル衛生管理法に対応した点検サービスをご紹介します。

ビル衛生管理法対応点検

オプション

法令遵守のために

詳細は弊社担当窓口までお問合せください。

ビルを安全に衛生的に管理

空気調和設備における「病原体による汚染」の防止。

レジオネラ属菌等の病原体によって居室内の空気が汚染されることを防止する。

対象/項目の追加

空調機



冷却塔



加湿器



設備点検
清掃

対象	空調機のドレンパン、冷却塔、加湿器
点検	1回/1ヶ月 (設備の使用開始時と使用期間中)
清掃	1回/年(冷却塔、加湿器のみ)

ダイキンの対応サービス内容

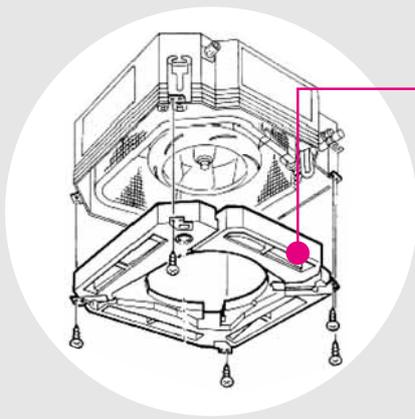
3つの
作業項目に
対応します。

ドレンパンの汚れ点検

ドレンパンの点検/清掃

加湿器の分解点検/清掃

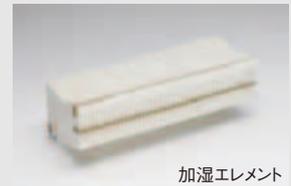
オプション ●ドレン液面スイッチ点検 ●電装品(サーミスタ他)点検 ●ドレンポンプ点検



ドレンパン洗浄前



ドレンパン洗浄後



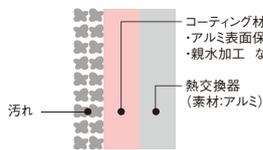
加湿エレメント

ドレンパン清掃2つのアイテム

洗浄剤「エコフィン Kirei」

フィンの親水皮膜を傷めず
エアコンからの水飛びを抑制できます

熱交換器洗浄前(納入後数年経過)



・経年によって熱交換器表面に汚れが付着
・汚れが熱伝達を阻害(効率ダウン)

一般的な洗浄剤の場合

・洗浄薬品の方で汚れに加えて表面コーティング材も洗い流し(削り取る)してしまう
表面:コート材を削ってしまう
数回の洗浄でアルミ材がむき出しに。
・水飛びが発生
・汚れがこびりつく

フィンの親水皮膜が剥がれ
室内機からの水飛びの原因となります



水飛び

エコフィンKireiの場合

・汚れだけを取り除く
(表面コーティング材を破壊しない)
性能保持・長寿命化
汚れだけを取り除き、
新品の状態へ戻す

フィンの親水皮膜により水飛びが
抑えられています



■試験条件 エコフィンKirei及び市販のアルカリ洗浄剤を使用しそれぞれ未使用熱交換器に対して15回洗浄を実施し比較
■実施者ダイキン工業株式会社

銀イオン抗菌剤

銀イオン抗菌剤をドレンパンに置くことにより、臭いや
詰まりの原因となるスライムやカビの発生を抑制します。

銀イオン抗菌剤なし

1日目



微生物数
約1,000個
/CC

4日目



微生物数
約18,000個
/CC

銀イオン抗菌剤あり

1日目



微生物数
約1,000個
/CC

4日目



微生物数
約1個
/CC以下

■試験条件:ドレンパンにスライム由来の微生物と培地を添加し4日間放置後酵母数を測定
■実施者 財団法人 日本食品分析センター

フロン排出抑制法に対応した点検サービスをご紹介します。

点検が義務化されました フロン類が充填された業務用冷凍空調機器（第一種特定製品）の管理者（ユーザー様）が対象。



フロン排出抑制法対応点検

法令遵守のために

詳細は弊社担当窓口までお問合せください。

点検内容

全ての第一種特定製品について、3ヶ月に1回以上管理者自身で「簡易点検」を行う必要があります。

さらに管理する第一種特定製品の圧縮機に用いられる電動機の定格出力が7.5kW以上の場合は有資格者*による「定期点検」を行う必要があります。

*冷媒フロン類取扱技術者等

点検種別	対象機器	電動機定格出力	点検頻度	点検スケジュールイメージ
管理者自身での 簡易点検	点検対象機器 全て	点検対象機器 全て	3ヶ月に 1回以上	2015年 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 施行 点検 点検 点検 点検 点検
				2016年 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 施行 点検 点検 点検 点検 点検
有資格者による 定期点検	エアコンディショナー	50kW 以上	1年に 1回以上	2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 4月 4月 4月 4月 4月 4月 施行 点検 点検 点検 点検 点検
		7.5~50kW 未満	3年に 1回以上	2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 4月 4月 4月 4月 4月 4月 施行 点検 点検 点検 点検 点検
	冷蔵機器及び 冷凍機器	7.5kW 以上	1年に 1回以上	2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年 4月 4月 4月 4月 4月 4月 施行 点検 点検 点検 点検 点検

ダイキンの対応サービス内容

お客様の
ご要望に合わせて、
点検内容は柔軟に
対応します。

有資格者による定期点検だけしてほしい

定期点検と繁忙期の簡易点検だけしてほしい

フロン漏洩点検はダイキンにすべて任せたい



エアネットをご契約いただくと定期点検を無料で実施

点検対象機器の例

ビル用マルチエアコン	店舗オフィス用エアコン	ガスヒートポンプエアコン	設備・工場用エアコン	大型業務用ヒートポンプ給湯システム	チリングユニット	水配管レス調湿外気処理機
スポットエアコン	中温用・低温用エアコン	油機製品	業務用冷蔵・冷凍庫	冷凍・冷蔵ショーケース	製氷機	冷蔵ショーケース

注意
家庭用エアコン、フロンを使用していない製品は該当しません。

ダイキン工業国内サービスネットワーク

S.S.: サービスステーション



修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

24時間365日、安心つながる。

お客様
総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**



お電話から **0120-88-1081**

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

FAXから FAX専用フリーダイヤル **0120-07-0881**

WEBから <http://www.daikincc.com>

■ 簡単・便利に修理依頼ができます!

WEB受付のお申し込みの流れ



よくあるご質問、取扱説明書もご覧いただけます。

ダイキン工業株式会社 サービス本部

